

革新的な医薬品と医療ソリューションの創出	
サイエンス発展への貢献	
目標 ・アンメット・メディカル・ニーズの高い領域での継続的な医薬品の創出 ・医薬事業とシナジーが見込める領域を中心とした、将来のヘルスケア領域のニーズに対応する医療ソリューションの創出	
KPI	2021年度の進捗
①主要な開発品目の進捗 ・精神神経領域の目標 ulotaront (SEP-363856) : FY23 上市 (米) ※1 SEP-4199 : 2020 年代後半上市 ・がん領域の目標 DSP-7888 : FY24 上市 (日米) ※2 ・再生・細胞医薬分野の目標 小児先天性無胸腺症 : FY21 上市 (米) ※3 パーキンソン病 : FY23 上市 (日) ※4 加齢黄斑変性 : FY25 上市 (日) ・その他のアンメット・メディカル・ニーズの高い領域の目標 レルゴリクス : FY22 子宮内膜症承認 (米) rodatristat ethyl : 2020年代後半上市 (日米) ・フロンティア事業の目標 複数品目の事業化 (目標 : FY23 -25 上市 (日米))	2021年度の進捗 ulotaront (SEP-363856) : 統合失調症を対象にPh3 (米) 継続、Ph2/3 (日中) 継続、上市目標をFY24 (米) に変更 SEP-4199 : 双極I型障害うつを対象としたPh3 (日米) を開始 DSP-7888 : 膠芽腫対象Ph3 中止、固形がん対象のPh1/2を継続 小児先天性無胸腺症 : 2021年10月米国で承認取得、2022年3月に発売 パーキンソン病 : Ph1/2 (医師主導治験)、上市目標をFY24 に変更 加齢黄斑変性 : 治験準備中 レルゴリクス : 子宮内膜症を対象とした適応追加申請を2021年7月に申請 (米) rodatristat ethyl : Ph2 (米) 既存テーマの推進 (手指麻痺用ニューロリハビリ機器、認知症周辺症状用機器、自動採血・保存デバイス、社交不安障害用VRコンテンツ等) および新規テーマの開拓を推進
②初期開発品目の進捗 ・精神神経領域、がん領域のPh2およびPh1 移行数 (2018-21累計)	精神神経領域 Ph2 : 1剤1試験、Ph1 : 7 剤7 試験 がん領域 Ph2 : 1剤1試験、Ph1 : 7 剤7 試験
③モダリティ展開の進捗	オリゴペプチドMVT-602、遺伝子治療URO-902、抗体医薬を含むタンパク質 (JCRファーマ株式会社と提携)、核酸 (ルクサナバイオテック株式会社と提携)、ペプチド (株式会社ファンペップと提携)、組み換えタンパクALTA-2530、SP-101/102の推進、複数のワクチンプロジェクトの進展
④研究開発員の仕事への意欲 ・全社意識調査における研究開発員の評価スコア※ 期待度/満足度 ※5点満点での研究開発部門の平均点	責任ややりがい 4.0 / 3.7 顧客や社会への貢献感 3.8 / 3.5 専門能力の獲得 3.9 / 3.6 個性や能力の発揮 4.1 / 3.7
KPIの変更 ※1 ulotaront (SEP-363856) : FY24上市 (米) ※2 (品目未定) : 2020 年代後半上市 (日米) ※3 小児先天性無胸腺症 : FY21上市 (米) は削除 ※4 パーキンソン病 : FY24 上市 (日)	
働き方改革	
目標 ・働き方の高度化 ・ワークとライフの好循環	
KPI	2021年度の進捗
①従業員エンゲージメント	全社のエンゲージメントスコア : 59.0 エンゲージメントスコア55 未満の部門の割合 : 23.9% (注) 株式会社リンクアンドモチベーションのモチベーションクラウドを用いた組織状態を示すエンゲージメントスコア (偏差値) 偏差値50 は他社平均
②離職率	3年離職率 : 1.44%、5年離職率 : 1.51%、10年離職率 : 1.57%
ダイバーシティ & インクルージョン	
目標 ・女性社員の活躍推進 ・LGBTQの理解促進 ・障がい者の適材適所での活躍推進	
KPI	2021年度の進捗
①女性管理職比率 (2022年度末までの目標 : 10%以上維持) 管理職を除く幹部社員の女性比率 (2022年度末までの目標 : 15%)	女性管理職比率 : 16.0% 管理職を除く幹部社員の女性比率 : 12.2%
②男性育休取得率 (2022年度末までの目標 : 100%)	88.2% (5営業日以上)
③LGBTQに関するe-learning受講者数	2,755人
④ALLY活動数	4件
⑤障がいを持つ社員の平均勤続年数 ※5	18.9年
KPIの変更 ※5 障がい者雇用率 (目標 : 法定雇用率の2.3%以上)	

従業員の育成	
目標 ・リーダー人材、グローバル人材の育成 ・自律・自立したキャリアを自ら実現していく企業風土の醸成	
KPI	2021年度の進捗
①選抜型研修受講者数	SMP Academy 受講者数：85人
②海外勤務経験者数	25人（2021年度海外勤務開始者）
③英語力強化プログラム受講者数	e-learningコンテンツ学習（go FLUENTプログラム）受講者数 e-learning：1,201人 マンツーマンプログラム：159人
④社内公募件数／応募数	6件（13人）／55人
⑤キャリア・コンサルティング相談件数	セルフキャリアドック相談件数：約200件
患者支援とアドボカシー	
目標 ・患者さんやご家族、社会の疾患に対するリテラシーの向上	
KPI	2021年度の進捗
①医療従事者を通じた患者視点での活動	【糖尿病】 ・スティグマにあたる言語の注意喚起研修（全支店長、営業所長） ・日本糖尿病協会作成患者向け資材の配布 【精神領域】 ・資材活用による統合失調症患者さんへの啓発推進 ・「こころ・シェア」関連資材活用を通じた統合失調症患者さんの就労支援および双極性障害の疾患啓発・診断率向上の推進 【神経領域】 ・VRコンテンツを用いたパーキンソン病およびレビー小体型認知症の疾患啓発（患者・介助者の日常生活体験） ・パーキンソン病患者さん向け啓発資材の提供：リハビリ日誌（アプリ）、リハビリキッチン他
②市民公開講座参加者の理解度／満足度	94.2％／90.7％
③患者団体との協働（寄付を含む）を通じた支援活動件数	9団体への寄付、1団体への活動サポート
④ウェブサイトを通じた疾患啓発、情報提供	新たに制作したコンテンツ数：23件
地域貢献	
目標 ・社会との調和を意識し、社会の一員としての責任と貢献を果たす	
KPI	2021年度の進捗
①次世代育成支援活動における実施実績 受講者の理解度／満足度	実施校数：7校、受講生徒数：551人、当社からの講師数：のべ13人 95.3％／98.1％
②社会課題（災害、障がい者、環境、生物多様性等）解決に繋がる社会貢献寄付件数	19件
③地域毎の慈善活動件数	2件
グローバルヘルスへの貢献	
目標 ・マラリア、薬剤耐性（AMR）菌感染症の治療薬の創出 ・薬剤耐性（AMR）対策と抗菌薬適正使用に関する官民連携強化 ・健康・衛生・栄養に関する市民啓発の推進	
KPI	2021年度の進捗
①感染症領域の開発進捗状況 プロジェクト数／製品数（上市数）	6件／0品目
②感染症領域での政策提言の数	8件
③AMR対策支援プログラムに参加した医師・薬剤師の人数	31人
④途上国の母子保健支援プログラムで支援した地域住民の人数	調理実習：691人 家庭訪問：1,061軒
医薬品アクセス向上への取り組み	
目標 ・服薬に関するリテラシー向上を目指した市民啓発の推進 ・未承認薬・適応外薬の開発要望への対応 ・公正な価格での薬剤提供の推進	
KPI	2021年度の進捗
①服薬リテラシー向上を目指すプログラム数	4プログラム
②未承認薬・適応外薬への対応数	2製品
③医薬品アクセスに関する当社が貢献した政策提言の数	11件
途上国に対する医療インフラ整備支援	
目標 ・医療人材の育成、保健ネットワークの構築などに対する支援 ・現地行政や国際機関と連携した薬事規制やサプライチェーンの整備支援	
KPI	2021年度の進捗
①途上国の母子保健支援プログラムで育成した専門人材の人数	62人
②途上国の医療インフラ整備に取り組むパートナーシップ数	5件
偽造医薬品対策	
目標 ・偽造品および不正流通の防止	
KPI	2021年度の進捗
—	—